

## 関東甲信越支部長活動報告

2011年12月



支部長 上浪 寛

### 支部執行部からのメッセージ

明けましておめでとうございます。2011年は3.11大震災と9月のUIA東京大会という2つの大きな事件を中心に動き回った年でした。世界に目を向けると、アラブ世界に春の嵐が吹き荒れ、ニュージーランドで大地震が発生し、東日本大震災が起こり、タイでは未曾有の水害が発生し、ユーロを中心とする通貨危機は現在進行中で2012年の前途は多難です。JIAにとってUIA後の今年も、新法人移行の年でもあり、新生JIAが社会と共に「超える」元年となります。新生JIAの記念すべき全国大会はJIA設立25周年大会として11月末に開催されます。関東甲信越支部の2012年は昨年以上に盛り沢山の年ですが、JIA活動への皆様の積極的な参加をお願いいたします。

### 支部長活動報告

- 1日 新定款が臨時総会で決議されたことを受けて、規定類特別委員会と会員・会費及び支部・地域会に関する規定類を検討する2つのWGが発足した。今年度第1回の会員・会費検討WGを開催する。メンバーは10支部長の内の5人と専務理事、総務委員会。2012年5月の通常総会で決議するため会員規則、会費規定(案)を検討し理事会で審議する。
- 2日 全国支部長会議を倉敷で開催する。それぞれの支部自治体での定額入札問題の実情や対応について。UIA大会をきっかけに支部・地域会が諸外国建築家協会と交流を持ち継続的に進めていくことが報告・議論される。
- 3日 岡山地域会のアレンジで、豊島、犬島に渡り瀬戸内の建築とアート群を散策する。
- 5日 支部常任幹事会を開催する。1月13日の支部新春の集い、横浜開催の2012年度JIA全国大会について協議する。新春の集いでは、半分をUIA東京大会で建築家宣言を出した連続シンポジウムについての整理・報告する場とし、半分をJIAのこれからと題してUIA後のビジョンを芦原会長にお話し頂きながら、資格制度問題等JIAが抱える課題について広く会員の意見を出し合いながら議論する場にすることを決める。その他、支部事務局の改革について、現在の支部財政収支状況の確認を行う。
- 6日 城東地域会の忘年会に参加する。浅草吉原で唯一残った桜鍋屋で桜肉を堪能する。

- 能する。忘年会の後は会場の店と吉田五十八氏設計と推測される料亭の見学会を楽しんだ。
- 7日 アーキテクト・ガーデン実行委員会に参加する。2012年はJIA全国大会が横浜で開催されることになったため、人的にも財政的にも負担が大きいこの2つのイベント開催について検討を重ねている。今までのアーキテクト・ガーデンは社会に建築家の職能をわかってもらう事を目的として1週間程度の期間に展示、セミナーを企画し、大変な労力を掛けて開催しているが一般の方の参加は限定的なものだ。JIAトーク、卒業設計・課題設計競技、子供ワークショップなどでは多くの市民を巻き込んだ活動をしている。アーキテクト・ガーデンでこれら委員会や地域会を主体とした普段の活動を支部としてまとめて広報し、社会に発信する機会とするアイデアを協議した。通常総会が終わった6月をアーキテクト・ガーデン月間として、特に市民参加の活動を支部で情報集約して社会に発信する。ツールとしてはフライヤー、Facebook、ホームページを利用し、アーキテクト・ガーデンはJIA活動情報の場所(クラウド)として設定する。6月30日には基調セミナー及びレセプションパーティーを開催し、参加した委員会、地域会メンバーの交流、懇親の場とする。以上のような案を支部役員会、地域会、委員会、部会で皆さんの意見を聞きながら決めていきたいと思う。
- 13日 資格制度委員会が開催される。業務実績認定書は参考資料であることを徹底するために「アンケート調査資料」と明記することにする。中野地域会正副代表に委員会へ参加頂き意見交換をする。千代田地域会の忘年会に参加する。地域会で作成した「神田淡路町住まいの記録」発刊祝いを兼ねた忘年会に参加する。
- 15日 設計環境改革委員会設計者選定WGにオブザーバー参加する。特に東京都が昨年まで指名入札を公募入札に変更したところ極端な低額入札が起り、ほとんどの物件でJIA会員が絡んでいる。他支部の自治体では最低制限価格を設定し、下2社は排除するなどして改善されていることが報告される。2012年JIA横浜大会開催予定会場のBankArtを見学し学術・運営部会会議を行う。
- 16日 JIA2012横浜大会実行委員会開催。大会主旨、テーマについて、基調講演について、前夜祭、レセプションパーティーについて、大会予算について協議。支部役員会開催。支部役員選挙、新春の集い、アーキテクト・ガーデン、次期支部監査候補者として松原忠作氏の推薦、等を協議・審議する。また、今年度災害支援予算として100万円を計上し上半期では東北支部に50万円の支援をしているが、残り50万円を支部で被災している新潟、長野、栃木、茨城、千葉地域会に10万円ずつ支援することを決議する。役員会終了後、建築家倶楽部にて今年を振り返り役員会の打ち上げをする。

22日 JIA 規定類特別委員会が開催され、会員・会費 WG 及び支部・地域会 WG の報告並びに協議を行う。第 196 回理事会が開催される。2011UIA 大会の報告、2012 年 JIA 横浜大会、ベルコリーヌ南大沢問題などの報告・協議・審議が行われた。理事会終了後、株式会社建築家会館設立 50 周年の夕べが開催され、諸先輩方並びに全国理事を交えての懇親会となった。

支部長活動報告 2011年12月

2012年1月10日作成 上浪 寛



「一万人の建築家展」 <http://www.10000architects.com/>